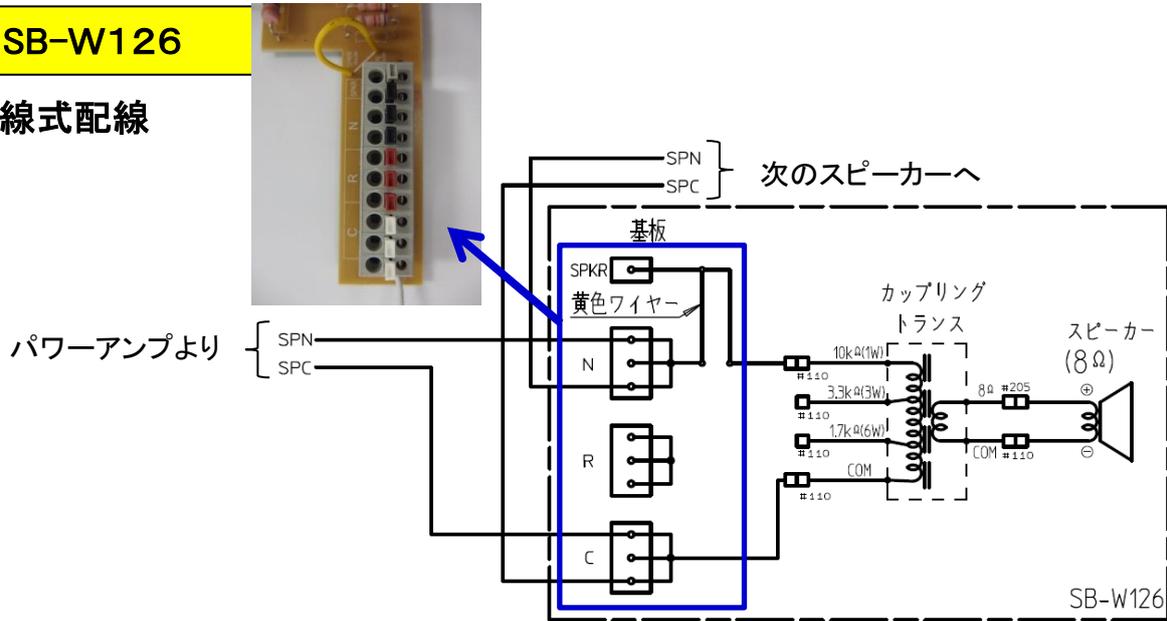


設置業者様向け配線図

壁掛型スピーカーの配線方法は1/4、2/4を、
外部アッテネータ使用時配線方法は3/4、4/4をご覧ください。

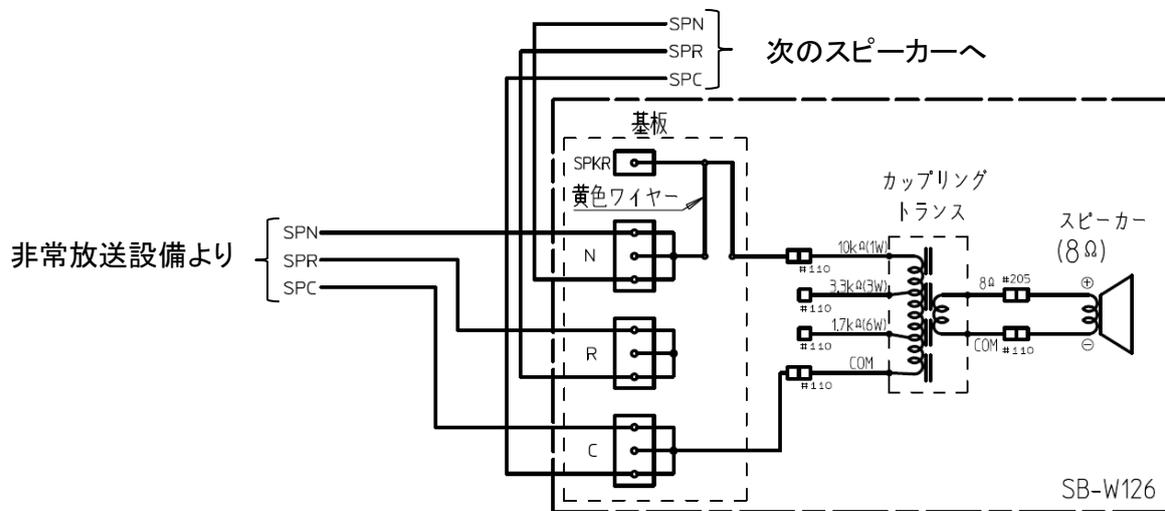
1. SB-W126

①2線式配線



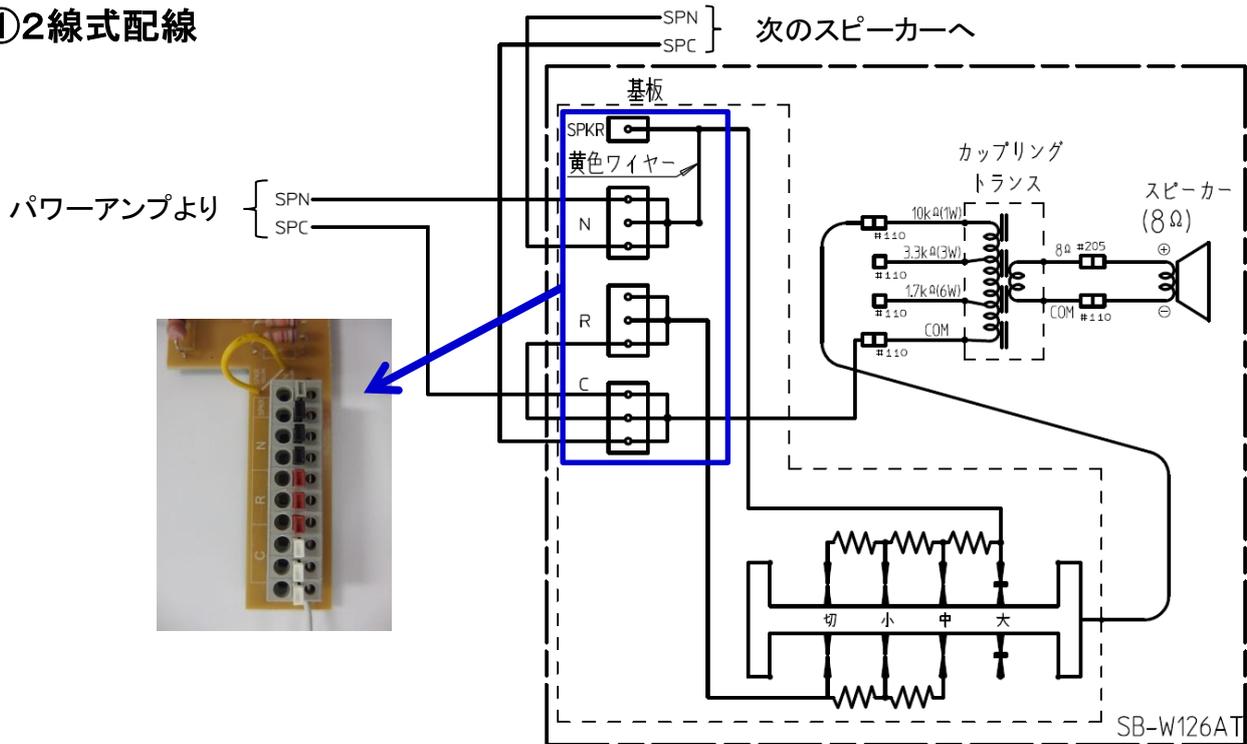
- (注) 1. SPN、SPCをそれぞれN、C端子に接続し、次のスピーカーへ送り配線します。
2. SB-W126の黄色ワイヤーは切断しないでください。

②3線式配線



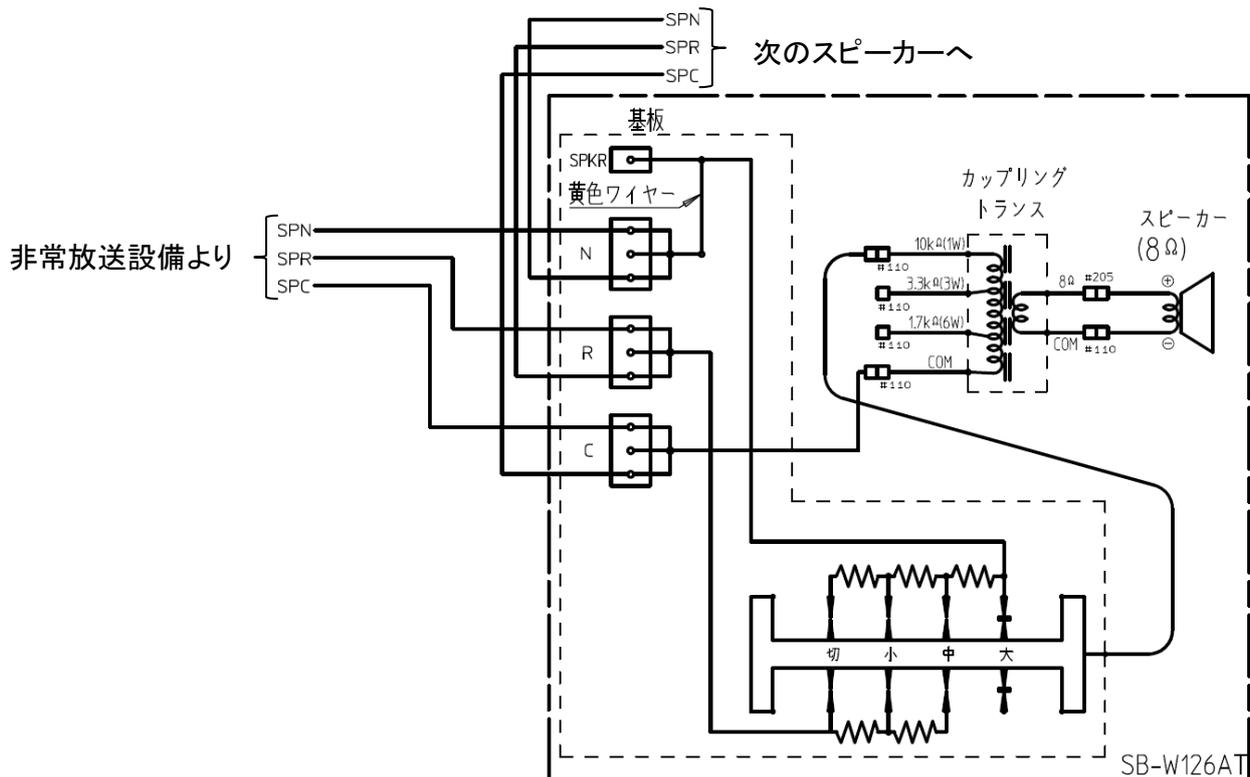
- (注) 1. SPN、SPR、SPCをそれぞれN、R、C端子に接続し、次のスピーカーへ送り配線します。
2. SB-W126の黄色ワイヤーは切断しないでください。

① 2線式配線



- (注) 1. SPN、SPCをそれぞれN、C端子に接続し、次のスピーカーへ送り配線します。
 2. SB-W126ATのR端子とC端子間をショートします。
 3. SB-W126ATの黄色ワイヤーは切断しないでください。

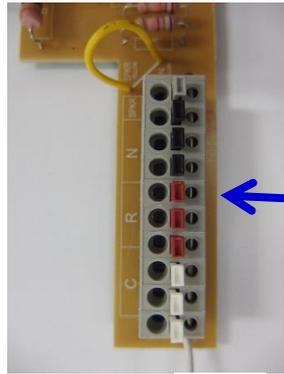
② 3線式配線



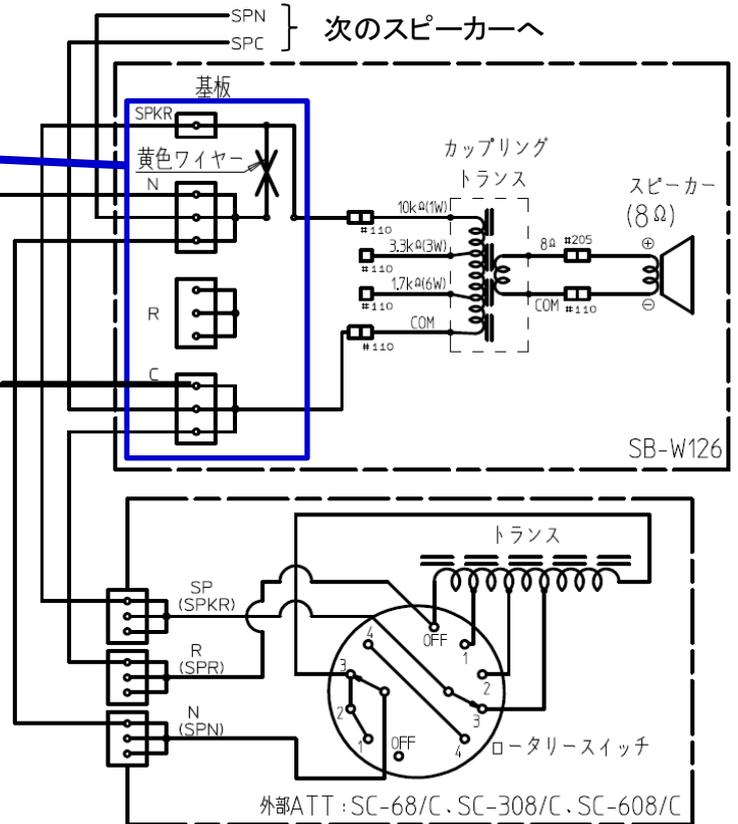
- (注) 1. SPN、SPR、SPCをそれぞれN、R、C端子に接続し、次のスピーカーへ送り配線します。
 2. SB-W126ATの黄色ワイヤーは切断しないでください。

3. SB-W126に外部アッテネータを追加する場合

①2線式配線



パワーアンプよ SPN

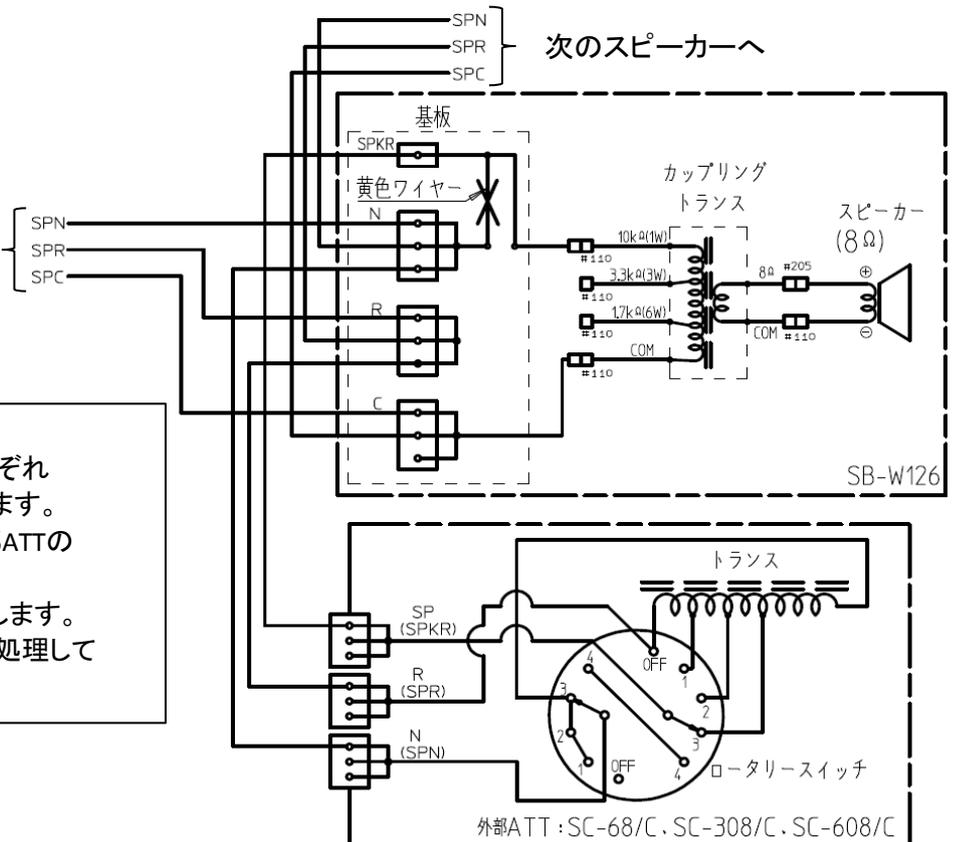


(注)

1. SB-W126のN端子から外部ATTのN端子に接続します。
2. SB-W126のC端子から外部ATTのR端子に接続します。
3. SB-W126のSPKR端子から外部ATTのSP端子に接続します。
4. SB-W126の黄色ワイヤーを切断します。切断部はショートしないように処理してください。

②3線式配線

非常放送設備より

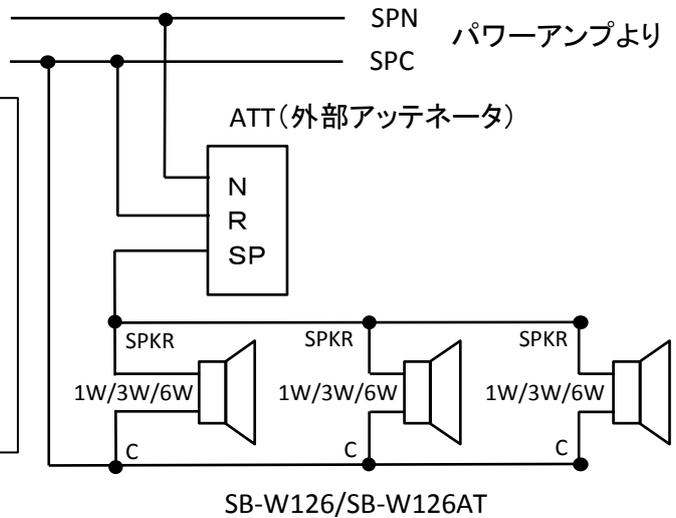


(注)

1. SB-W126のN、R端子からそれぞれ外部ATTのN、R端子に接続します。
2. SB-W126のSPKR端子から外部ATTのSP端子に接続します。
3. SB-W126の黄色ワイヤーを切断します。切断部はショートしないように処理してください。

①2線式配線

- (注)
1. 接続するスピーカーの総合ワット数は、外部アッテネータの入力容量を超えない範囲でご使用ください。
 2. SB-W126/ATの黄色ワイヤーを切断します。切断部はショートしないように処理してください。
 3. SB-W126ATはATTスイッチを「大」に合わせてください。



②3線式配線

- (注)
1. 接続するスピーカーの総合ワット数は、外部アッテネータの入力容量を超えない範囲でご使用ください。
 2. SB-W126/ATの黄色ワイヤーを切断します。切断部はショートしないように処理してください。
 3. SB-W126ATはATTスイッチを「大」に合わせてください。
* 非常放送時はどのポジションでも音が出ます。

